



経営学部

スポーツマネジメント学科



大阪成蹊大学
OSAKA SEIKI UNIVERSITY



◀スポーツマネジメント学科
公式 Instagram



学科紹介の動画を見ることができます▶

人間力と専門性を磨き、

スポーツマネジメント学科では、
スポーツ産業の未来を支える人材を育てます。

多彩なバックグラウンドを持つ教員が行う
講義と演習により、スポーツ産業における
経営や企画、管理、運営に求められる
知識と実践力を修得します。

教員メッセージ



菅 文彦 教授

専門は地域スポーツ経営論。博士(スポーツ科学)。ITメディア企業のスポーツコンテンツ企画、スポーツデータ分析会社代表、早稲田大学スポーツビジネス研究所招聘研究員などを歴任。

スポーツを通じて社会を捉える眼を養う

スポーツには、健康で心豊かな人生の実現だけでなく、地方が活性化する、国際的な交流が図れる、地元や自国への誇りや愛着をもたらすなどの効果があります。本学科の学生は、講義やフィールドワークで「スポーツの本質をみる眼」と「スポーツを通じて社会を捉える眼」を養い、4年次に全員が卒業論文を仕上げ卒業します。学生と気さくに話すことが大好きな教員と一緒に、今までにない経験に溢れた学生生活を始めましょう。

スポーツは社会を動かすエンジン



奥野史子教授 大阪成蹊大学スポーツイノベーション研究所所長



森島寛晃氏 株式会社セレッソ大阪代表取締役社長

©CEREZO OSAKA

プロスポーツの現場で

Bリーグ 大阪エヴェッサ

プロバスケットボールチームの大阪エヴェッサでは、
スポーツビジネスの現場を体験します。



プロ野球 オリックス・バファローズ

オリックス・バファローズの課題解決の
企画立案に取り組んでいます。



スポーツ産業の未来を担う

大きな成長が見込まれるスポーツ産業

スポーツ × SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



学びの3ステップ

STEP 1 スポーツ産業における 経営の基礎知識を身につける

スポーツ産業の現状や課題、マーケティングやプロモーション戦略の基本的な考え方など、スポーツ産業界で活躍する人材に求められる専門的な知識の基礎を身につけます。

STEP 2 スポーツ産業で活躍する 実践力を身につける

学外フィールドワークやインターンシップに加え、国内外の最先端のスポーツビジネス現場への調査研究を通じて、スポーツ産業界で活躍するための実践力を身につけます。

STEP 3 スポーツ界で働くために欠かせない 課題解決力を身につける

スポーツ関連企業やプロスポーツクラブなどで活躍する人材を育てるため、経営やマネジメントのフレームワークであるPDCAサイクル(Plan→Do→Check→Action)を体験的に学修しながら、課題解決力を磨きます。

ビジネスの最前線を学ぶ

Jリーグ セレッソ大阪

地域貢献、人材育成、新たなスポーツ文化の創造を推進しています。



海外スポーツ

海外のプロスポーツのビジネスを学び、スポーツを活かした街づくりについて探究します。



海外スポーツビジネス調査

授業概要

2016年の学科開設時から実施されている本科目は、海外のプロスポーツの経営戦略を現地で学ぶとともに、日本と海外のスポーツビジネスの違いや、スタジアムを核にした街づくりについて、フィールドワーク調査を通して学ぶ唯一無二のカリキュラムを有しています。事前の語学レッスンや国内プロスポーツのスタジアム視察による国内外の現状比較など、事前事後学修も充実しています。

イギリス

Mar. 2023 プレミアリーグ、ウィンブルドン&オリンピックスタジアムへ

プレミアリーグクラブの名門マンチェスター・シティとマンチェスター・ユナイテッドの試合を観戦したほか、2019年FIFAクラブワールドカップの世界王者リバプールFCの本拠地アンフィールドも訪れました。テニスの聖地ウィンブルドンのビジネスについて現地スタッフから学んだり、2012年ロンドン夏季五輪大会の主会場であるクイーン・エリザベス・オリンピック・パークを訪ねて、スポーツ施設を核にした街づくりの状況を目の当たりにしました。



テニスの聖地ウィンブルドンにて、スタジアムツアーに参加。



マンチェスター・ユナイテッドの本拠地オールド・トラフォードでフラム戦を観戦。



森 柚葉さん 富山県立水橋高等学校出身

プロスポーツチームへの就職をめざして帰国後も英語の勉強を続けています。英国での経験をいかして、将来は日本と海外のスポーツをつなげる仕事に就きたいです。

アメリカ ボストン

Sep. 2023 ボストン・レッドソックス&ハーバード・ビジネス・スクールへ

メジャーリーグ「ボストン・レッドソックス」のビジネスと、世界的なシューズメーカーNew Balanceが本社周辺で手掛ける、スポーツ施設を核にした街づくりについて学修しました。比較対象のために、事前に阪神タイガースの本拠地・阪神甲子園球場を訪れ、日本のビジネスの実態も学びました。さらに、ハーバード・ビジネス・スクールでスポーツビジネスの特別講義を受けるという他大学では決してまねのできない特別な機会も提供しました。



ボストンレッドソックスの本拠地フェンウェイパークでスタジアムツアーを催行。



ハーバード・ビジネス・スクールにて、ブランドの世界的権威・スティーブン教授による特別講義を受講した。



手打 奏さん 福知山成美高等学校出身

スポーツビジネスへのアプローチの違いや奥深さ、最高レベルの研究を肌で実感できました。日米比較をすることで、さらに視野が広がりました。

台湾

Aug. 2023 台湾プロ野球のホームゲームにて企画運営を実践

台湾プロ野球・楽天モンキーズとの連携が初めて実現しました。最大の目玉は「試合興行日に会場でブースを出展すること」です。学生たちは日本で練ってきた企画内容を実践し、お客様に会場で楽しんでもらうための一端を担いました。



楽天桃園棒球场にて、出展した「日本の緑日ブース」企画は台湾のお客様から大人気だった。



西谷 琉希さん

兵庫県立
武庫荘総合高等学校出身

台湾独自のスポーツ文化や集客方法が日本と大きく違い、学びが深かったです。将来はスポーツチームの運営を希望しており、現場での経験を活かしたいです。

教員メッセージ

岡田 功 教授

専門分野：
プロスポーツビジネス、
メカスポーツイベント



海外でしか得られない経験を通じて、学生たちがみるみる成長してくれる姿に手ごたえを感じています。初めての海外経験でも大丈夫。あなたの挑戦を最後までサポートします！

紹介動画は コチラ!



多彩な学外学修による経験

紹介動画は
コチラ!



海外インターンシップ

台湾のプロ野球リーグ・中華職業棒球大聯盟に所属する楽天モンキーズと連携し、学園初の海外インターンシップを実施しました。6日間のインターンシップでは、球団職員の方々に交じって、スポンサー対応やホームゲームの運営補助などの業務を体験しました。2024年度はさらに、派遣先を拡大する予定です。



楽天桃園棒球场 台湾・桃園市



雨天順延の際は、自らできる仕事を探す姿勢が高く評価されました。

学生の声 永井 葉 さん 大阪府立山本高等学校出身



現地では、球団職員の方々とのコミュニケーションを通して、スポンサー対応やホームゲーム運営補助などの業務を体験し、失敗を恐れず積極的に行動を起こす主体性を身につけました。プロ野球チームで球団職員として働く夢を叶えるため、社会に出て役立つ資格取得と語学力向上に挑戦しています。

教員メッセージ 古川 拓也 講師 専門分野:スポーツ政策論



海外に行くだけでも非常に多くの刺激を受けることができますが、海外インターンシップでカルチャーギャップがあり、異文化を理解する必要があります。専門的な知識と実践力を身につけるために、そして将来のキャリアを選択するためにあなたのチャレンジを待っています。

国内インターンシップ

プロリーグの職場体験として、Bリーグ・バンビシャス奈良、Vリーグ・パナソニックパンサーズでの実習を行いました。プレシーズンマッチの運営やグッズの企画提案など、幅広い業務を経験することができました。



パナソニックパンサーズ



バンビシャス奈良

教員メッセージ 青野 桃子 講師 専門分野:スポーツ社会学、レジャースタディーズ



プロスポーツに強い関心を持つ学生が、ともに参加したメンバーと協力しながら、積極的にインターンシップに取り組みました。スポーツ現場の多様な業務に触れることで、視野が広がり、観客目線とは異なる新たな視点を獲得することができます。

充実のカリキュラム 経営学の視点でスポーツを学ぶ

スポーツビジネス体験

2023年度は、Bリーグ・大阪エヴェッサ、Jリーグ・セレッソ大阪、ジャパンラグビーリーグワン・花園近鉄ライナーズでのビジネス体験を通じ、大会運営の基礎的な知識や顧客へのサービス・施設管理について学修しました。試合観戦・就業体験等を通じて、実際に企画・提案する特色ある科目となっています。



大阪エヴェッサ



花園近鉄ライナーズ

教員メッセージ 村田 正夫 教授 専門分野:柔道、コーチング



花園近鉄ライナーズの本拠地・東大阪市花園ラグビー場での試合運営に当学科の学生が参画しました。当日は、学生企画による「ラグビー体験コーナー」や「選手クイズ・人気投票」などを運営しました。来場者の方の満足度を高めるために学生たちは工夫をこらし、現場を通じた深い学びを体験しています。

企業等連携PBL(課題解決型学修)

これまでミズノ株式会社、ワールドマスターズ関西・堺市実行委員会、フットサルリーグ・シュライカー大阪、卓球Tリーグ・日本生命レッドエルフ(大阪)など、多くのスポーツ球団・クラブ、企業、自治体と連携し授業に取り組んできました。企業から提示された課題解決テーマをもとに、調査実習から企画提案までを行います。実務経験豊富な教員が丁寧に指導し、学生一人ひとりの主体性を引き出し、スポーツと社会や地域のかかわりを実感できます。2023年度は、オリックス・バファローズ「ファームの公式戦を使ってZ世代をファンにする方法」、セレッソ大阪「シャレン(社会連携活動)の推進拡大の企画提案」、アシックスストライアスサービス「スポーツ×介護～未来の介護施設・サービスについて考える～」という難しいテーマに対して、グループワークや実習での気づきを活かし、学生ならではの企画を提案することができました。



セレッソ大阪



オリックス・バファローズ

教員メッセージ 小島 大輔 准教授 専門分野:地理学、社会科教育



オリックス・バファローズコースでは、球団職員の方から特別授業を受けた後、豊中ローズ球場でのファーム戦のスタジアム運営実習と来場者調査を実施し、企画立案に取り組みました。代表チームは他大学との合同発表会にて企画のプレゼンテーションを行っています。

TOPICS 充実した学生生活サポート

学生の皆さんの充実したキャンパスライフをサポートするために、履修登録相談会や、レポートやプレゼンテーション資料の作成を支援する学習相談会など、多様なサポート体制を整えています。



教員メッセージ

藤田 大雪 准教授 専門分野:ギリシア哲学、リメディアル教育

レポートの書き方が分からなくても大丈夫。学習相談会では、上級生が「スチューデントリーダー」という立場で親身に学習支援をしてくれます。

専門演習

菅文彦ゼミ
紹介動画は
コチラ!



研究発表を通じて課題解決のための思考力と実践力を養う

グループごとにスポーツビジネスに関する研究調査テーマを設定し、「チーム・クラブ経営」「マーケティングリサーチ」などをキーワードに、文献調査やアンケート調査、インタビュー調査を実施します。4年次には学生全員が卒業論文に取り組み、研究成果について発表します。

菅文彦 教授	スポーツの価値探究、スポーツクラブ経営
クラブ・スタジアム／アリーナ経営研究室	試合観戦者の心理・行動変化からホームタウンの住民をつなぐ新たなネットワーク形成まで、スポーツクラブが存在することでいかなる価値の波及が生じているのか、フィールドワークを重ねています。
田村 匡 教授	スポーツイベントとビジネス、地域活性化
地域スポーツ経営研究室	スポーツイベントのビジネス構造やスポンサーシステムの研究、またスポーツと地域活性化の関係などについて現地に赴きインタビューやアンケート調査を行うなど実証的な研究に取り組んでいます。
藤森 梓 准教授	スポーツ経済学、スポーツを通して地域や社会を豊かにする方法を考える
スポーツ経済学研究室	現代社会が抱えるさまざまな問題や課題を、「スポーツ」という視点から捉え、解決策について考えます。文献や資料の研究にとどまらず、学外に出ていろいろな場所を訪れ、人と出会い、知識や考察力を深めます。
坂中 勇亮 講師	地域スポーツ組織の経営、地域スポーツ組織の歴史
地域スポーツ、スポーツ史研究室	総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団など地域スポーツ組織の研究を行っています。ゼミ活動では、近隣の地域スポーツクラブでのフィールドワークを通じた学修を実践しています。
古川 拓也 講師	スポーツ政策を通して、社会課題の解決にチャレンジする
スポーツ政策、運動部活動支援研究室	スポーツ政策会議「Sport Policy for Japan 2023」に参加しました。スポーツ政策やスポーツビジネスに関する研究成果と提言について発表し、他大学の学生たちと議論・交流を深めています。
丸 朋子 講師	学外コンペを通じて「実践知」を身につけた専門人材に
スポーツと地域による価値共創、 スポーツエンターテインメント研究室	舞洲プロジェクト「第3回舞洲スポーツビジネスコンテスト」において、ホームゲームで体験型イベントと連動した試合限定グッズの商品開発・販売企画を展開し、大阪エヴェッサ特別賞を受賞しました。

スポーツマネジメント学科 主要カリキュラム

	1年次 スポーツマネジメントの基礎教養を学ぶ	2年次 スポーツマネジメントを専門分野別に学ぶ	3年次 スポーツマネジメントの最先端分野を学ぶ	4年次 スポーツマネジメントの新たな価値を「形」にする
専門基礎科目	経営学入門 会計学入門 ビジネス会計I スポーツマネジメント基礎I スポーツビジネス入門	マーケティング入門 ビジネス会計II スポーツマネジメント基礎II	管理会計 経営管理論 専門インターンシップ	経営統計入門 流通論 経営情報入門
基礎科目	商品開発論	ビジネスデータ分析 経営戦略論 消費者行動論	人的資源管理論 企業倫理	
専門展開科目	社会実習・ボランティア活動I・II・III			
専門演習科目	スポーツビジネス体験	スポーツビジネス研究調査	スポーツ組織論 スポーツ政策論 スポーツ国際協力	スポーツファイナンス入門 スポーツメディア論 スポーツ経済論 スポーツ経営論 スポーツ産業論
	海外スポーツビジネス調査			トップスポーツビジネス論
	スポーツファイナンス応用 スポーツツーリズム論 スポーツ用具論 スポーツ施設マネジメント論 スポーツイベントマネジメント論 地域スポーツ経営論			ウェルネサーサービスビジネス論 スポーツ流通論
	アクティブラーニング型の授業		専門演習3	専門演習4
	卒業研究の作成		専門演習1	専門演習5
	卒業研究に向けた基礎知識の修得		専門演習2	専門演習6
	・研究上の問いを立て、仮説構築・調査・検証・考察・発表を行い、卒業研究のプロセスを理解する。さらに、調査方法の実践トレーニングを行う。 ・具体的なテーマについて、事業企画の方法の修得をめざす。企画内容についてグループに分かれて検討し、実際に企画書を作成し、プレゼンテーションを行う。		・自らの卒業研究へつながるように、スポーツマネジメントに関する諸分野の研究を主体的に進める。また、課題を主体的に探究するうえで、先行研究についての精読・発表を通じて自らの課題意識を探る。	・自らの研究課題をより専門的に深化させ、仮説を立て、その検証のために調査・研究を行い、結果を多角的に分析する。

*カリキュラムは予定であり、変更される場合があります。 ※履修年次はモデルです。

卒業生の進路

アシックスジャパン株式会社 勤務

自分らしいプレーができる シューズを提供したい

中学から続けているバスケットボールを含め、大好きなスポーツについてもっと学びたいと思い本学科に進学。就職先は自分でも愛用していたシューズの企業で、愛着もあって志望しました。面接では、ケガをきっかけにシューズ選びの大切さを知った体験や、授業で学び、バスケットボールやアルバイトで鍛えた分析力の高さをアピールしました。ケガを防ぎ、選手が実力を発揮できるシューズの提供に力を尽くします。



門田 瑞樹さん 2024年卒業
大阪市立(現 大阪府立)桜宮高等学校出身

オリンパスマーケティング株式会社 勤務

一人ひとりに合った指導で スキルが活かせる職場へ

就職活動では自己PRの作成に苦労しましたが、就職部の学生一人ひとりに合わせた指導のおかげで好転。個別のカウンセリングが精神面での大きな支えになりました。就職先は医療機器のメーカー。大学のグループワークで身につけたコミュニケーション力や積極性、ヒアリングのスキルを活かした営業ができると感じています。今後もお客様の要望に応え、製品の魅力を伝えていきたいです。



米倉 未悠さん 2024年卒業
大阪府立花園高等学校出身

株式会社ゴーセン 勤務

好きな物事に働きかける "好働力"を最大限に発揮

高校生の頃からバドミントンラケットに関心があり、その知識を深め、活かしながら、スポーツとマネジメントを結び付けて学べる本学科を選びました。学内の合同企業説明会や就活ナビを活用し、大学生活で見出した自身の武器である「好働力」を面接で具体例を用いながらアピールしました。希望の企画開発課で今後のスポーツ用具業界に何が残せるか探求するのが、今後の課題・職務です。



菊川 竜生さん 2023年卒業
兵庫県立尼崎高等学校出身

株式会社ドームユニテッド 勤務

アスリートのパフォーマンス 向上に貢献したい

大好きなスポーツに関わる仕事につきたいと思い、本学科に入学を決めました。バスケットボールを小中高大と続け、大学生活では接客や試合運営などのアルバイトにも力を入れました。就職活動は、スポーツ関連、特にスポーツが好きな人やアスリートに直接関われる会社を志望しました。大学4年間で培ったコミュニケーション力を存分に発揮して、アスリートのパフォーマンス向上につなげていきたいです。



佐藤 千優さん 2023年卒業
京都府立鳥羽高等学校出身

主な就職先(過去5年の実績より)

スポーツ関連メーカー・小売業

アシックスジャパン(株) / (株)ドームユニテッド / (株)ゴーセン / (株)ナイキジャパン / ゼビオ(株) / DAIWA CYCLE(株) / 加茂商事(株) / (株)アルペン / つるや(株) / コナミグループ(株) / 幼児活動研究会(株) / (株)石井スポーツ

スポーツクラブ

スポーツコミュニティ(株) / リーフラス(株) / (株)LAVA International

プロスポーツ・スポーツチーム

エスポラーダ北海道 / ヴィンセドール白山 / しながわシティ / 広島エフ・ドウ / (株)M-1スポーツメディア / FC大阪 / バサジィ大分 / 湘南ベルマーレ / Y.S.C.C.横浜

金融・保険業

(株)関西みらい銀行 / 大阪厚生信用金庫 / 尼崎信用金庫 / 第一生命保険(株)

製造販売業・サービス業

阪急電鉄(株) / アサヒ飲料販売(株) / リコージャパン(株) / (株)関西マツダ / (株)エイブル / (株)福屋不動産販売 / (株)And Do ホールディングス / 東洋シャッター(株) / オリンパスマーケティング(株) / (株)ホンダモビリティ近畿 / (株)テイクアンドグヴ・ニーズ

公務員

警視庁 / 防衛省 / 国立大学法人徳島大学 / 泉南市役所 / 津山市役所

ほか多数

アクセス

- 阪急京都線「相川」駅 東改札口を出て徒歩約5分(約300m)
- JR京都線「吹田」駅からスクールバスで7分、「相川」駅降車 徒歩約5分(約300m)
- 大阪メトロ今里筋線「井高野」駅からスクールバスで5分

お問い合わせ先

大阪成蹊大学 経営学部

スポーツマネジメント学科

〒533-0007 大阪市東淀川区相川3-10-62

Tel:06-6829-2554 Fax:06-6829-2601

E-mail:nyu@osaka-seikei.ac.jp(広報統括本部)

<https://univ.osaka-seikei.jp>

